

平成26年11月17日

観光商工部観光課

宮崎市青島ビーチセンターの指定管理者候補者の選定について

宮崎市青島ビーチセンターの指定管理者については、次のとおり候補となる団体を選定しました。

なお、選定された団体を指定管理者とする議案が、平成26年12月議会で可決された場合には、同団体が指定管理者として、本施設の管理運営にあたることとなります。

1. 指定管理者候補者の概要

(1) 団体等の名称

「渚の交番青島プロジェクト実行委員会」

※「公益社団法人宮崎市観光協会」（以下、観光協会）及び「特定非営利活動（NPO）法人宮崎ライフセービングクラブ」（以下、ライフセービングクラブ）で構成する共同体（グループ）

※共同体の代表者は観光協会

(2) 代表者名

観光協会：会長 菊池 克頼

ライフセービングクラブ：理事長 藤田 和人

(3) 主たる事務所の所在地

観光協会：宮崎市錦町1番10号 宮崎グリーンスフィア壱番館3階

ライフセービングクラブ：宮崎市小松台東一丁目16番地11

(4) 設立年月日

観光協会：昭和22年12月4日発足

平成11年4月1日より社団法人化

平成25年4月1日より公益社団法人化

ライフセービングクラブ：平成13年6月3日発足

平成18年6月26日より特定非営利活動法人化

(5) 設立目的

<観光協会>

宮崎市及びその周辺の地域との緊密な連携のもと、観光客誘致宣伝を推進するとともに観光客の受入体制の整備を行うなど観光に関する事業の振興を図り、もって、地域経済の発展と地域文化の向上に寄与する

<ライフセービングクラブ>

水辺の事故防止と安全思想の普及、ライフセービングの知識と技術の向上、ライフセービング活動を通じての青少年の育成および行政機関との協調に基づき地域安全活動を行う

(6) 事業概要

観光協会

- ①観光地の紹介宣伝及び観光客の来訪の促進を図ること。
- ②観光客の受入体制の充実を図ること。
- ③観光に関する情報の収集及び調査研究を行うこと。
- ④観光関係従事者の資質の向上を図ること。
- ⑤観光行事の実施及び協力すること。
- ⑥観光案内及び情報の提供を行うこと。
- ⑦観光に関する社会的意義を高めること。
- ⑧観光関連団体と連絡協調し、総合的かつ効果的な観光振興を図ること。
- ⑨特産品、土産品等の宣伝及び育成を行うこと。
- ⑩観光ボランティアの育成及び体制の整備を図ること。
- ⑪旅行業法に基づく旅行業
- ⑫その他協会の目的達成に必要な事業を行うこと。

ライフセービングクラブ

- ①ライフセービング活動としての水辺の監視・救助活動事業
- ②ライフセービング活動に関する資格認定事業
- ③青少年・児童に対するライフセービング活動としての水辺の安全・教育事業
- ④ライフセービングの競技事業
- ⑤ライフセービング活動としての環境保全事業
- ⑥ライフセービング活動に関する広報・啓発活動事業
- ⑦ライフセービング活動における国際交流事業
- ⑧その他、この法人の目的達成に必要な事業

(7) 従業員（活動員）数

観光協会： 25人

ライフセービングクラブ： 38名

2. 指定期間（予定）

平成27年4月1日から平成32年3月31日まで（5年間）

3. 施設及び業務の概要

(1) 施設概要

① 施設名

宮崎市青島ビーチセンター

② 所在地

宮崎市青島二丁目233番地

③ 施設規模等

延べ床面積 327.1平方メートル（別途ウッドデッキを併設）

(2) 業務概要

- ① 海岸利用者の休憩等のための施設の提供に関する事。
- ② 海岸利用者が安全に安心して海岸を利用するために必要な情報の提供に関する事。
- ③ 地域の振興に関する催し等の参加者の交流のための施設の提供に関する事。
- ④ 観光情報、イベント情報その他の情報提供に関する事。

4. 事業計画の概要

(1) 管理運営の基本姿勢

市の所管する公の施設を管理する者という認識を常に持ちながら施設の設置目的を理解し、質の高いサービスを提供

- ・ 特定の団体等を優先することなく気軽に立寄ることのできる施設としての施設運営
- ・ 快適な水辺空間を創出するための施設提供
- ・ 海洋性レクリエーションの振興に資するエリアづくり
- ・ マリンスポーツ等体験プログラムの提供
- ・ 地域振興のため地域が取り組むイベント等への協力
- ・ 海洋教育の充実など、将来の多様なニーズに応え、質の高いサービスを提供

(2) 利用者サービスの向上、利用促進についての考え方等

- ・ 既存ホームページを活用し、現場で情報更新を行うことによる旬な情報の提供
- ・ 『ご意見箱』の設置と年2回（夏・冬）のアンケートの実施
- ・ SNS（フェイスブック等）を活用した情報発信

(3) 施設経費の削減についての考え方

- ・ 新聞社や放送局などのマスメディアに情報提供することで広報費を抑えながらも積極的に観光地青島をPRする
- ・ LED照明を採用することによる経費削減
- ・ 契約においては複数社より見積もりを徴収する

(4) 管理運営体制

- ・センター所長以下3名
- ・地域や関係機関、ボランティア団体と信頼関係を構築し、互いに支えあう体制を保つことにより安定かつ継続的に事業を実施

(5) 安全管理についての考え方

- ・適正な緊急時の連絡体制
- ・海岸利用者に対する可視的な情報提供（オレンジフラッグの掲揚）
- ・宮崎市防災メールサービスの活用

※ 上記の事業計画は、あくまで指定管理者候補者から選定にあたり示された内容であり、実際に行う事業の計画は、指定後に市と当該団体との間で協議の上、決定します。

5. 収支計画の概要

■ 収入

(単位: 千円)

項目	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5カ年合計
指定管理料	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	33,500
利用料金	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	11,000
収入合計	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	44,500

■ 支出

(単位: 千円)

項目	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5カ年合計
人件費	6,885	6,885	6,885	6,885	6,885	34,425
事務費	595	595	595	595	595	2,975
光熱水費	750	750	750	750	750	3,750
その他	670	670	670	670	670	3,350
支出合計	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	44,500

※ 上記の収支計画は、あくまで指定管理者候補者から選定にあたり示された内容であり、最終的な収支計画（指定管理料を含む。）は、指定後に市と当該団体との間で協議の上、決定します。

6. 選定結果の概要

(1) 選定方法

非公募

(2) 募集日程

要項及び申請書類様式の配布	平成26年7月25日
質疑の受付	平成26年8月13日～9月4日
質疑の回答	平成26年8月29日～9月12日
応募の受付開始	平成26年7月25日
応募の受付締切り	平成26年9月29日
書類審査等	平成26年9月29日～10月10日
ヒアリングの実施	平成26年10月21日

(3) 観光商工部指定管理者候補者選定委員会

(敬称略)

	役 職 等
委員長	観光商工部長
委 員	宮崎市観光課長
〃	宮崎市青島地域センター長
〃	青島地域自治区地域協議会会長
〃	青島再勢プロジェクト会長
〃	ANAホリデイ・インリゾート宮崎 広報宣伝課長

(4) 選定の概況

ア 選定理由（非公募理由）

当該施設周辺は、夏には海水浴場が開設され、また、年間を通じてサーフィンなどマリレジャーの楽しめる代表的なスポットという立地の特異性があるエリアである。

共同体を構成する「宮崎市観光協会」は、本市の観光行政の一役を担っており、観光振興に関しては専門的なノウハウを有している。また、市の補助事業である「宮崎元気体験プログラム」を青島において実施するなど、観光及び地域の振興に大きく寄与しているところである。

一方「宮崎ライフセービングクラブ」は、県内で唯一「日本ライフセービング協会」の公認を受けている団体であり、当該団体の選定が海岸利用者の利便性向上につながると期待される。また、海水浴場運営については、10年以上にわたって、無事故での業務遂行の実績がある。

以上の理由から、非公募により選定を行い、観光商工部指定管理者候補者選定委員会において、申請者からの応募書類及びヒアリングをもとに、「宮崎市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例」で定める次の基準により、総合的に審査を行った。

- ① 事業計画書に基づく当該施設の運営が市民の平等な利用を確保するものであること
- ② 事業計画書の内容が当該施設の設置目的を最も効果的に達成するものであること

- ③ 事業計画書の内容が当該施設の管理に係る経費の縮減を図るものであること
- ④ 事業計画書に沿った管理を安定して行うための十分な能力を有しているものであること

その結果、実績のある「教育旅行補助事業」（みやざき元気体験プログラム事業）や「渚の交番事業」などの豊富な自主事業の実施により、利用者の増加が見込まれること、また、団体が保有している資器材を活用することにより、従来であれば必要とされる初期投資額を削減できつつも、市が設定する業務範囲以上に高いレベルのサービス提供が期待できることなどの理由から、渚の交番青島プロジェクト実行委員会が、当該選定基準に適合していると認められたため、当該団体を指定管理者候補者に選定した。

※この共同体は、当該施設を拠点に、全国に先駆けて『渚の交番プロジェクト』を推進しており、その取り組みは各方面から大変高い評価を得ている。

イ 審査結果一覧

審査項目	配点	候補者 渚の交番青島プロジェクト実行委員会
市民の平等な利用を確保できる計画となっているか。	200	173
施設の設置目的を最も効果的に達成する計画となっているか。	250	197
施設の管理に係る経費の縮減を図る計画となっているか。	100	74
事業計画を着実に実施するための十分な管理運営能力を有しているか。	300	229
安全管理に対する対応計画	50	44
より魅力ある施設とするための方策	100	82
合 計	1,000	799
【参考】提案金額（平成 27 年度）		6,700 千円